

沖縄女子短期大学 実習

令和2年11月4日（水）～11月9日（月）、沖縄女子短期大学より宮里 華さん、吉村 れいなさんの2名の方が体験実習として「たまん」に来てくれました。

2人とも実習序盤は少し緊張している様子がありましたが、日を重ねる毎に「たまん」の雰囲気にも慣れ、利用者の方とも楽しくコミュニケーションをされている姿が見受けられました。お二人からは「初めてのことが多く不安でしたが、利用者の方も職員の方も優しく接してくれたので楽しく実習を終える事が出来ました。」「お菓子の袋詰め、新聞紙を折る作業等、慣れない私たちにやり方を教えてくれてありがとうございました。」などの感想を頂きました。今回の経験が今後の進路の糧になれば幸いです。お疲れさまでした。



～利用者紹介～ トライ班

トライ班2年目の角田 小夏さんです。トライ班では主にダンボールの折り曲げやボンド塗り、新聞の折り曲げ作業などに取り組んでいます。どの作業もとても丁寧で正確に仕上げてくれるのでとても助かっており、頼りになる存在です。また、最近では結束作業にも興味を示し、チャレンジ中です！就労移行訓練でも挨拶や身だしなみ、清掃訓練等、様々な事を学び日々、成長できるように頑張っています。歌も大好きでたくさんレパートリーがあるのでコロナが落ち着いてみんなでカラオケに行った際はまた素敵な歌声を聴かせて下さいね。これからも頑張ります！応援しています！



糸洲拓哉さんの穏やかな性格で、トライ班一同、いつも和みの雰囲気です。どんな仕事においても責任感を持って挑む姿勢には、毎度頼もしさを感じております。ユーモアさもとても満ちて、休憩時には好きな曲に合わせて、鼻歌を口ずさんでおり、「たまん」の仲間とも仲良く楽しそうに過ごしております。就職に向けて積極的で、険しい道のりではありますが、トライしたいと意気込んでおり、就労移行訓練にも果敢に取り組んでおります。これから就職活動と更に忙しくなってきますが、「恐れず、悔らず、気負わずの精神」で、一緒に乗りきっていきましょうね！

「沖縄そば」 寄贈お礼

令和2年11月11日、全国の「めんの日」を記念して沖縄そばを沖縄生麺協同組合様より寄贈していただきました。沖縄そばは、12日（木）の昼食に利用者と職員で美味しく頂きました。ご寄贈ありがとうございました。



ボランティア
ありがとうございます

山城 直枝さん 中村 伝さん





第229号

令和 2年 12月 3日発行

社会福祉法人たまん福祉会
就労支援センターたまん
〒901-0362
沖縄県糸満市字真栄里 857 番地
電話 098 (995) 1992
FAX 098 (995) 1310
メール info@taman.or.jp
HPアドレス http://www.taman.or.jp/

余暇活動(グランドゴルフ)



令和2年11月14日（土）に、たまんの隣にあるココイクの園庭にて、余暇活動支援（グランドゴルフ）を行いました。それぞれチームに分かれてゲームスタート！！BGMもかけながら今回は7つのホールを各チームで回りました。力加減を上手く調整してピンのそばまで球を近づけて喜んだり、惜しくもギリギリで外れてしまって悔しんだり、皆さんとても盛り上がっていました。お昼は「たまん」の外の広場にて、職員や利用者さん同士で話をしながら美味しいお弁当を食べました。天気にも恵まれて、とても有意義な余暇の時間を過ごしました。





12月・1月の予定

12月 5日（土）余暇活動

12月 9日（水）支援会議

12月 12日（土）利用者忘年会

12月 18日（金）職員健康診断

12月 23日（水）施設内研修

12月 25日（金）大掃除（午後休み）

12月 28日（月）仕事納め（午後休み）

12月 31日（木）大晦日

1月 1日（金）元日

1月 4日（月）仕事始め

新利用者紹介



11月16日（月）より新しくトライ班（就労移行支援事業）のメンバーに加わりました新垣鈴菜さんを紹介いたします。いつもニコニコ笑顔で出勤し、元気な声で挨拶するので周囲のみんなにも良い影響を与えています。そして、新しい仲間とも仲良くなり、休憩時間にはとても楽しそうにダンスや歌を唄って過ごしています。メンバー入りして間もないですが、すっかり「たまん」の一員として、毎日楽しく、一生懸命頑張っている鈴菜さん。これからも、みんなと作業訓練や就労移行訓練を頑張りがちながら、余暇活動等にも参加し、楽しく元気に過ごしていきましょう！

家族会BBQ

令和2年11月28日(土)「たまん」の外で、新型コロナウイルス感染対策を徹底し余暇活動及び家族会BBQが行われました。当日はポカポカ陽気の中、時折涼しい風が吹く絶好の活動日となりました。

家族会の皆さんがお食事を準備して下さっている間、大道芸人「たまんちゅ」によるジャグリングショーを鑑賞しました。カップの中でサイコロを重ねるダイススタッキング、バルーンアート、ダイナミックな中国こま、火の点いた松明を使ったファイヤージャグリング等々、たくさんの技を楽しみながら見させていただきました。中でも皆さんが集中して見入っていたのが、水晶玉を使った神秘的なショーでした。きれいな水晶玉が滑らかに手のひらを転がり、まるで空中に浮いているように見え「オー凄い!」「どうなっているの?」と驚きの歓声が聞こえてきました。

昼食は楽しみにしていた「BBQ」!!お肉、ソーセージ、焼きそば、野菜炒め、コーンがお皿いっぱいに盛られ皆さん我先にと列に並んでいました。どの顔もニコニコ笑顔で「お肉柔らかい!」「ソーセージが1番」「お代わりあるかな?」と他利用者さんとお話しながらほとんどの方がペロリと完食されていました。

皆で集まる事が難しい状況ですが、今回は感染対策を徹底し楽しい時間を過ごす事ができました。強い日差しの中、熱々の鉄板の前でお食事を準備して下さった御家族の皆様、おいしい食事と楽しい時間をありがとうございました。



濱元 加代子さん 表彰



第19回糸満市社会福祉大会にて、サン班在籍の濱元加代子さんが「自立更生者」として表彰されました。表彰理由としまして車いす生活を余儀なくされているものの家計を支え、自立更生者として模範となっている、との事でありました。事業所での加代子さんも、他の利用者に模範となる姿勢で作業に取り組んでおり、職員からも信頼される頼もしい存在です。これからもよろしくおねがいします。賞を受賞した加代子さんより「私が、この賞を頂けたのは、“たまん”の職員、社協職員、役員の方々の支えがあったからです。ありがとうございます。今後も、“たまんで”仕事を頑張り一般就労を目指したいです。職員の皆さんおねがいします」との事でした。今後も加代子さんのサポートを出来る限り継続して行きたいと思います。

茂屋 英敏さん、「損保ジャパン賞」受賞



損保ジャパンがスポンサーを務める「SOMPO パラリンアートカップ」にて、何と!茂屋 英敏さんが「損保ジャパン賞」を受賞されました!スポーツの力で障がいを持つ方々の挑戦を応援する事が目的のアートコンテストです。テーマは「スポーツに関すること」で茂屋さんも数ヶ月前から作品制作に取り組んでいました。茂屋さんが今回、応募した絵の題材は世界で活躍されている沖縄出身の空手家、喜友名諒選手です。私たちが拝見させて頂きましたが、迫力満点で今にも動き出しそうな躍動感あふれる絵でした!表彰は、後日、那覇にある損保ジャパンの本社で行われる予定です。また新作を描きましたら是非、披露してくださいね。本当におめでとうございます。

福祉サービス事業所合同説明会

令和2年11月21日(土)に西崎特別支援学校にて、「福祉サービス事業所合同説明会」が開催されました。学校内のアンケートによりニーズが高かった南部圏域のいくつかの事業所が中心に参加しており、ありがたいことに「たまん」にもお声を掛けていただき参加させていただきました。今回は、事業所の概要やサービス内容の説明に加え、新事業として立ち上げる予定の第2グループホームや職場定着支援事業、中・高生対象の放課後デイサービスなどの説明をしました。保護者の方々も新事業に関心を持っていただき多くの質問をしていただきました。様々な事業所の特色を知り、卒業後の進路に役立てていただけると幸いです。多くの参加、ありがとうございました。

